

「わくわくチャレンジ広場」 葛飾区学校開放型児童健全育成モデル事業

葛飾区では、平成14年9月から、学校開放型児童健全育成モデル事業「わくわくチャレンジ広場（愛称：わくチャレ）」を行っています。

授業が終わった後などに、小学校の校庭や体育館等を活用して、子供たちが安全で、自由に学んだり、遊んだり、スポーツをしたりできる楽しい居場所を提供しています。子供たちの活動は、地域の関係者が学校や保護者と協力しながら支援しています。

子供たちは、遊びを通して、学年の異なる子供たちや地域の方々と交流することにより、自主性及び社会性、創造性を育んでいきます。

●概要

参加を希望する当該小学校に通学する児童が、スポーツや学習活動、遊びなどを通して、学年の異なる子供たちや地域の方々と交流することにより、自主性や社会性を育むことを目的に実施しています。活動は放課後に行っており、学校によっては土曜日や春・夏・冬休みにも行っています。利用施設は、小学校内の和室や会議室などのほか、校庭や体育館、図書室等を活用しています。

わくわくチャレンジ広場の運営方針は、学校、PTA、青少年育成地区委員会、自治町会、青少年委員、民生・児童委員等の代表者からなる運営委員会が決定しています。毎日の子供たちの見守りや指導は、運営委員会の推薦を受けた、地域の方々からなる児童指導サポーターが行っています。

わくわくチャレンジ広場は登録制による自由参加です。参加する日や時間は、自由に決めることができます。なお、登録の際、スポーツ安全保険料（500円）を負担するほか、活動内容により、教材費等の実費を負担することがあります。

本事業は、平成18年6月に区内49の全小学校において実施することができました。

●【「わくわくチャレンジ広場」の概要図】

【主業主旨】

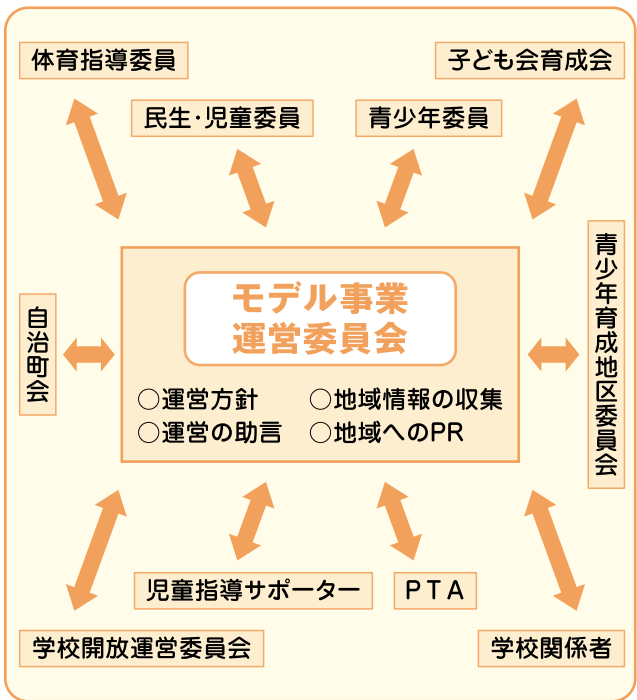
放課後や土曜日等の学校休業日に体育館・校庭・特別教室などの学校施設を活用して、小学校の児童を対象にスポーツ活動、文化活動等を行うことにより、児童の自主性や社会性、創造性を育む事業。

なお事業の実施に当たっては、地域における幅広い支援体制を構築してもらえよう、関係団体や関係者の連絡・協力体制を築きます。

- ☆スポーツ
- ☆遊び
- ☆学び
- ☆体験活動
- ☆読書
- ☆異年齢の交流 など

【事業担当】葛飾区教育委員会事務局青少年課
葛飾区子育て支援部育成課

【運営委員会の体制】



【実施運営の体制】

スタッフ会議

- ・指導プログラムの企画・組立て
- ・施設利用の調整
- ・児童指導サポーター担当配置（日程調整）
- ・広報の作成・発行

児童指導サポーター（リーダー）

児童指導サポーター（サブリーダー）

児童指導サポーター（指導ボランティア）

⇔：連携・協力

【連絡先】葛飾区子育て支援部育成課育成担当係

〒124-8555 葛飾区立石五丁目13番1号 電話 03-5654-8592 ファクシミリ 03-5698-1533